

入間学園 9 期校友会ハイキング部ハイキング

尾瀬ヶ原と尾瀬沼縦走

(水芭蕉が見頃の尾瀬、1泊2日の山旅)

平成29年6月5日(月)・6日(火)



第9期入間学園ハイキング部

人間学園9期校友会ハイキング部ハイキング

行 先：水芭蕉が見頃の尾瀬、1泊2日の山旅

活動日：平成29年6月5日(月)・6日(火)

参加者：石平逸子・梅田 広行・奥山 清・
越阪部 正・服部 昌樹・守谷 泰子

以上6名

コース：車に分乗して尾瀬戸倉の第一駐車場に集合、その後、乗り合いタクシーで鳩待峠まで行き鳩待峠から尾瀬ヶ原へ下る。水芭蕉が見ごろな尾瀬ヶ原を縦走見晴の宿に1泊、翌日尾瀬沼への道を登り尾瀬沼の湖畔から三平峠経由で大清水へ、その後バスで尾瀬戸倉へ戻るコース

コース概要：

尾瀬戸倉 7:10	⇒	鳩待峠 8:20	⇒	山の鼻	⇒	牛首分岐
牛首分岐	⇒	竜宮小屋	⇒	見晴・弥四郎小屋(泊) 13:15		
見晴 7:00	⇒	白砂峠	⇒	沼尻	⇒	尾瀬沼
尾瀬沼	⇒	三平峠	⇒	一ノ瀬休憩所	⇒	大清水 15:20
大清水 15:50	⇒	尾瀬戸倉				

- 1.今回は6名が参加。2台の車に分乗し連絡を取り、上里で合流、尾瀬戸倉に向かう。
尾瀬戸倉の駐車場は平日のためあまり混んでいなかった。乗合タクシーで鳩待峠に向かう。
- 2.天候に恵まれる。尾瀬ヶ原では至仏山と燧ヶ岳がお出迎え、ただ今年に残雪が例年比ベ多い
- 3.尾瀬ヶ原は水芭蕉が一番良い時期だった。ゆっくりと尾瀬ヶ原を縦走し今日の宿の見晴の「弥四郎小屋」に向かう。尾瀬ヶ原の水芭蕉の風景にはみんな満足する。
- 4.見晴の「弥四郎小屋」にて宿泊、山小屋でも風呂付だが環境のため石鹸は使えない
- 5.翌日、早朝の朝もやの至仏山の景色は最高。今日の天気は快晴
尾瀬沼への白砂峠越えは約8割が雪道、安全のためアイゼンを使う、尾瀬沼の北湖畔もほぼ半分は雪道、時間がかかる。尾瀬沼は尾瀬ヶ原より標高が高く湿原は少ない。
- 6.尾瀬沼ビジターセンター前で昼食、その後三平峠を越えて大清水まで下りバスにて尾瀬戸倉に戻る

今回のコース図





尾瀬戸倉から乗合タクシーで鳩待峠へ



鳩待峠の鳩待山荘



8:20 尾瀬ヶ原へ向かう



鳩待峠にも雪が残る



今年は雪が多くまだ陰の部分には残雪も



熊よけの鐘



山ノ鼻に到着、一休みして尾瀬ヶ原へ



尾瀬ヶ原から至仏山を望む



リュウキンカ



燧ヶ岳



下ノ大堀川と至仏山、そして水芭蕉が
織りなす典型的な尾瀬ヶ原の絶景ポイント



水芭蕉



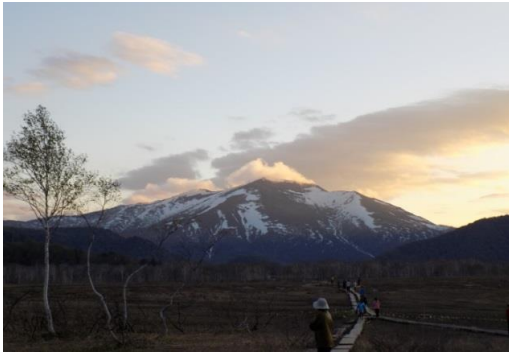
平日でもシーズンのため人出が



竜宮小屋で昼食

13:15 見晴に到着、
「弥四郎小屋」の部屋の中から



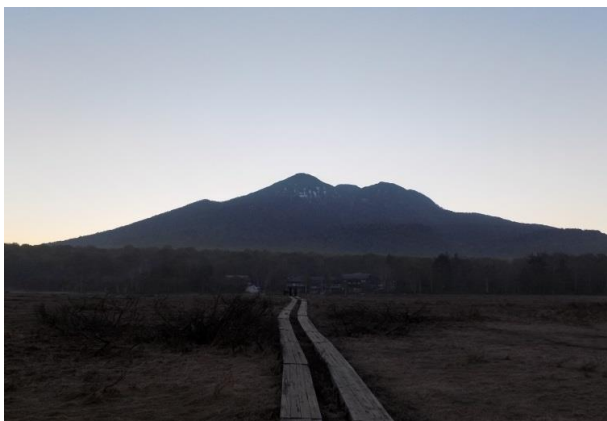


夕暮れの至仏山



夕食風景

生ビールと今日の夕食のメニュー



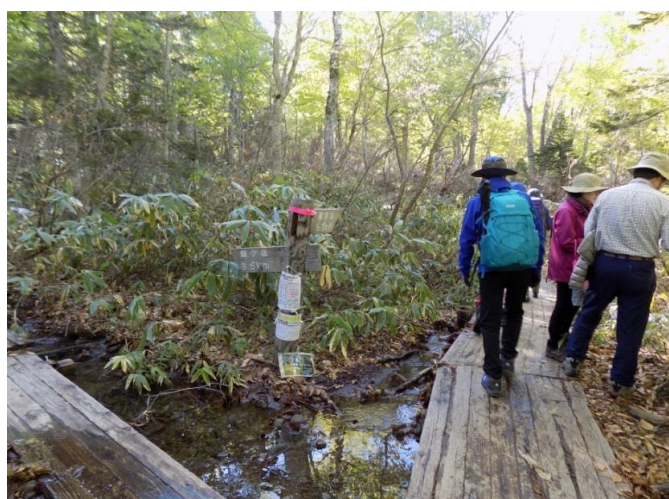
朝の燧ヶ岳と見晴地区
正面が「弥四郎小屋」



朝もやの至仏山



7:00 今日は快晴、気持ちの良い朝
出発



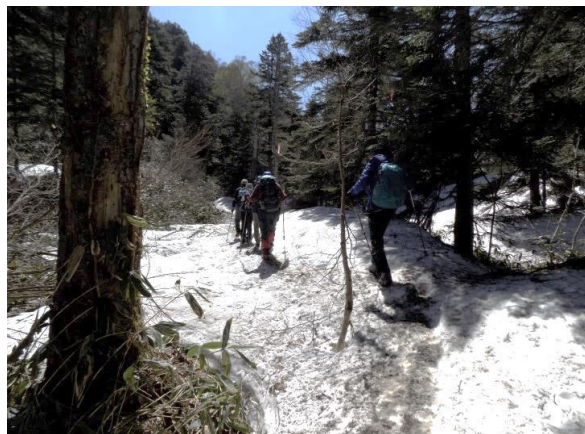
燧ヶ岳への登山道との分岐



尾瀬沼への道は尾瀬が原より
標高が高く樹林帯のため残雪が
多く残り安全のためアイゼンをつけ



アイゼンをつけて
残雪の中を進む



尾瀬沼の西岸、沼尻平
ここから岸の北側を歩く



大江湿原から
尾瀬沼ビジターセンター
尾瀬沼にて昼食

三平下付近
尾瀬沼に映った「逆さ燧ヶ岳」が
見られる場所、さざ波で見にくい



三平峠、ここからは大清水まで下る
この辺も樹林帯のため登山道に残雪が

大清水への途中の一ノ瀬休憩所
シーズンに入ればここから
大清水へは乗合タクシーが運行

